

援 應 興 復 城 里 首 採 択 者 に 業 事

ゴディバリウボウ店
を プロデュース

商空間のスペース

商業施設などで空間作りを担当するスペース（東京、佐々木靖浩社長）は、沖縄・首里城復興に



ゴディバリウボウ店では、ショーケースの土台を首里城の廃赤瓦で装飾した

援事業者に採択された。10月28日にオープンした沖縄の伝統、文化を発信するゴディバリウボウ店をプロデュースしたもので、同社は今後も地域の魅力や特色を発信する取り組みに力を注ぐ。

那覇の百貨店、デパートリウボウ1階にオープンしたゴディバでは、ショーケースの土台を首里城の廃赤瓦で装飾、左官材に廃屋から回収した赤瓦、白化したサンゴを粉碎したものを採用、車の窓ガラスを再利用した琉球ガラスのアートで壁面を彩った。首里城の再建が始まる機に、「触る復興」を表現したという。アップサイクルした素材を使うことで併せてSDGs（持続可能な開発目標）を追求する。

スペースは11月3日までの首里城復興に向けた木挽式に参加しており、「おきなわSDGsパートナー」への登録も申請している。